

まちづくりに関する住民アンケート

中間報告

数値によるデータ、分析は後日公表



まちづくりに関する住民アンケート

今回のアンケートは、総合計画前期基本計画、第1期総合戦略等の施策についての住民の満足度や今後、ますます少子高齢化となる中、人口減少、財政推計を考慮した政策立案や行財政改革を行っていく必要があるため、取捨選択する必要性等も含めた調査項目とした。

1. 調査期間 令和元年6月1日～6月30日
2. 抽出区分 住民基本台帳登録者の内、18歳以上を1,500名
3. 調査対象者 ①一般（18歳以上～） 1,000名
※内、18歳～49歳には別アンケート項目有
②転入者（平成28年度以降の転入者） 250名
③転出者（平成28年度以降の転出者） 250名
※②③は、人口減少の基礎資料とするアンケート

回答率

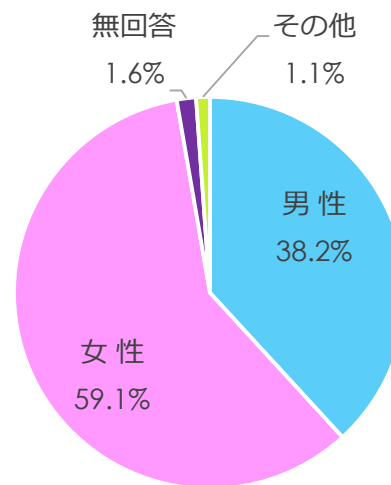
440人／1,500人

29.3%

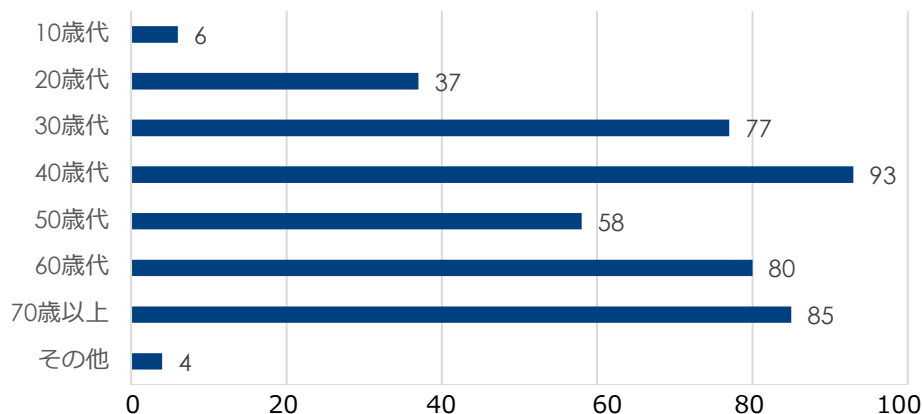
令和元年7月5日現在

男性	168人
女性	260人
無回答	6人
その他	6人
合計	440人

10歳代	6人
20歳代	37人
30歳代	77人
40歳代	93人
50歳代	58人
60歳代	80人
70歳以上	85人
無回答	4人
合計	440人



■ 男性 ■ 女性 ■ 無回答 ■ その他



現在の満足度

■ 満足度 (5段階評価)

- 第1位 幼稚園・保育所・学童保育等の利用しやすさ
- 第2位 人権教育・男女共同参画意識の啓発・推進

■ 満足度 (ワースト) (5段階評価)

- 第1位 バス・電車等の公共交通の利用しやすさ
- 第2位 病院などの医療機関の利用しやすさ
- 第3位 空家対策 (利活用・老朽家屋)
- 第4位 道路・河川・水路の整備
- 第5位 まちの中心部の活性化 (中央公民館・インター周辺)

今後の重要度 1

■力をいれるべきもの（ベスト10）（5段階評価）

- 第1位 バス・電車等の公共交通の利用しやすさ
- 第2位 病院などの医療機関の利用しやすさ
- 第3位 福祉サービス（高齢者、障がい者等向け）
- 第4位 日常生活（買い物・通院等）のしやすさ
- 第5位 まちの中心部の活性化（中央公民館・インター周辺）
- 第6位 空家対策（利活用・老朽空家）
- 第7位 安全・安心なくらしの確保
- 第8位 子育て支援（結婚・出産）
- 第9位 教育環境や教育支援策
- 第10位 道路・河川・水路の整備

まちづくりの視点

■期待する施策 ベスト3

- 第1位 バス・電車等の公共交通の利用しやすさ
- 第2位 病院などの医療機関の利用しやすさ
- 第3位 福祉サービス（高齢者、障がい者等向け）

子育て支援の充実策

■期待する施策 ベスト3

- 第1位 医療費の無償化
- 第2位 産婦人科・小児科などの医療機関の充実
- 第3位 保育料負担の軽減